

2. 団の重点課題

- ・スカウトは、「一人のスカウトが一人の仲間を」
- ・スカウトは、目標に向かって自分が考え、自分で行動できる活動をしよう。
- ・スカウトは、進級、進歩科目に進んで挑戦しよう。
- ・スカウトは、自分の経験から、未加入の親しい仲間呼びかけよう。
- ・スカウトを支援する保護者は、スカウティングの魅力を理解し、仲間の保護者に呼びかけよう。

- ・指導者は、スカウトのための興味ある楽しいプログラムを提供し、「中途退団者をなくそう」
- ・指導者は、この運動がスカウトのためにあることを自覚し、情熱をもって、指導にあたろう。
- ・指導者は、スカウトのためになるプログラム・訓練方法の研究をしよう。
- ・指導者は、スカウトの先輩として信頼され、よき相談相手になろう。
- ・指導者は、スカウトや保護者のニーズを適切によみとり、魅力ある活動プログラムを展開しよう。
- ・スカウトの保護者より信頼される指導者になろう。

- ・団及び隊は、団会議や団委員会を活性化し、指導者を支え、活動の援助に責任をもとう。
- ・団及び隊は、保護者や地域コミュニティを通じて、スカウト運動の広報に努めよう。
- ・団及び隊は、学校や行政及び地域の他団体との交流をもとう。
- ・団及び隊は、中途退団者をなくすための研究を進めよう。

3. 福岡第40団におけるスカウトの育成目標

- ・誠実で信頼される青少年の育成
- ・正義感をもった、たくましい青少年の育成
- ・豊かな心と幅広い視野をもった青少年の育成
- ・自ら考え判断し、行動に責任をもつ青少年の育成
- ・奉仕活動を通して、生きる喜びを感じる青少年の育成